## 東日本大震災 北海教区の支援活動について

北海教区総会議長 久世そらち

十字架の主の苦難と共に、被災地の方々の苦しみを覚えます。

3月11日に起きた東日本大震災は地震と津波により多くの人の命と生活を奪ったばかりでなく、いまなお原子力発電所の損壊による危険な事態が進行中です。しかし、この中にあって、すでに多くの方々の献身的な救援・支援活動が始められています。北海教区でも、3月17日に緊急の支援対策会議を開催、各方面からの情報をもとに、これからの支援について検討いたしました。

北海道内では、津波による被害も生じていることから、現地(浦河・えりも方面) への調査を行いましたが、教会としての緊急の支援を要する状況ではないと判断し、 東北および関東地方の被災地・被災者への支援に集中してとりくんでいくこととし ました。

日本基督教団では、緊急支援委員会をたちあげ、被災現地の諸教区(奥羽教区・東北教区・関東教区・東京教区千葉支区)と連携して支援体制を整えつつあります。いっぽう、それを待たず、各地からの活発な支援活動も始まっています。北海教区としても、共に「北日本宣教会議」を構成して緊密な交わりにある奥羽教区・東北教区との連絡につとめています。これらの教区においては、いまだ交通・物流の状況が劣悪で、とくにガソリンの不足から移動・運送が困難を極めていることから、現時点では有志のボランティア等を受け入れる状況にはありません。しかし、条件が整い次第、物的・人的支援が長期にわたって要請されることが予想されます。

いっぽう、被害が甚大かつ広範囲にわたることから、被災者の遠隔地への避難が検討され始め、北海道内でもいくつかの自治体が被災者の受け入れの準備を始めました。場合によっては、短期・長期を含めて相当数の避難者の受け入れが必要になり、公的施設だけでは不足することも想定されます。また、これまでの事例から、行政の支援から漏れてしまう人々も生ずることが懸念されます。こうしたケースに対し、教会としてできることは決して小さくはありません。すでに全国各地の教会等で、被災者を受け入れていく動きが始まっています。

これらをふまえ、今後の支援活動にあたるために「北海教区東日本大震災支援委員会」を設置し、必要な支援等を各教会等によびかけていくことといたしました。 今の厳しい事態は、しかし、「はじまり」にすぎません。これから長い年月にわたって、多くの人々が苦しみ痛みを抱えて生きていくことを余儀なくされています。

今、受難節にあたり、十字架の主イエス・キリストが、人々の苦しみをその身に 負って傷つき、血を流された苦難を覚えます。そして、キリストの体である教会は、 その苦しみ痛みを我がこととするものであることを信じるものです。主の十字架を 負いつつ、主に従う歩みをたどるほかありません。

2011年3月19日

## 北海教区 東日本大震災支援委員会からのお知らせ

3月11日に起きた東日本大震災を受けて、北海教区では、3月17日に緊急の支援対策会議を開催しました。

会議の中では、「北海道内で漁業を中心とした被害が出ているが、当面の支援活動は北海道外の被災地にあると考える。」「被災地での緊急支援を行うことは、現状ではかなり困難なことであるので、人的支援(ボランティア派遣)は現地の受け入れ態勢が整ってから時期をみて行う。」「物資などについては公的機関などが担っているので、今は、教会ができる活動に集中する方がよい。」「被災地からの避難者の受け入れを考える必要がある。公的支援から漏れる人、公的支援に順応できない高齢者や障がい者への支援が必要。」「まずは情報収集とネットワーク作りが重要である。」などの意見が出されました。

そうしたことを踏まえて、まずは常置委員会の下の小委員会として、北海教区東日本大 震災支援委員会を立ち上げ、今後の被災者・被災地の支援活動に取り組んでいくこととい たしました。

まずは支援委員会から北海教区の諸教会・団体の皆さまに、支援委員会より具体的に下 記の3つのことに至急ご協力をお願いしたいと思います。

- 1. ボランティア等の派遣に備え、活動の可能な方々のリストを作成します。 短期・長期にかかわらず、現地での活動の可能な方は、教区事務所にご連絡く ださい。
- 2. 今後の被災者の受け入れに備え、教会関係で、短期・長期の滞在の可能 な場所があれば、滞在可能の期間と併せて教区事務所にお知らせください。 (例:会堂の和室 幼稚園の空き教室 教会員の所有のアパート 関係施設など)
- 3. すでにご案内が各教会に届いていると思いますが、北海教区の緊急募金 をおささげください。

今後、北海教区東日本大震災支援委員会から随時情報を発信していきます。少数 の誰かだけが行う支援活動ではなく、共に持てるものを出し合い、支え合う支援活動としていきたいと願っています。

〈北海教区東日本大震災支援委員会〉

委員長: 久世そらち

委員: 矢崎和彦、三輪正史

小西陽祐

日向恭司(教区幹事)

★支援に関する問い合わせ・連絡窓口

北海教区事務所(日向恭司教区幹事) TEL:011-716-5334 FAX:011-757-6271 Mail: kanji@hokkai-net.jp

★東北地方太平洋沖大地震 緊急募金

\*募集期間:2011年3月末(緊急として)

\*郵便振替口座:02730-7-8339

\*口座名義: 日本基督教団北海教区

「東北地方太平洋沖地震 緊急募金」とご明記ください